

印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業用地検討委員会
周辺住民意見交換会 意見及び質問

地区名	吉田地区（候補地：吉田地区）			
開催年月日	平成26年7月5日（土）			
開催時間	19:00～21:10			
開催場所	吉田構造改善センター			
出席者	住民	30名 （吉田地区住民29名） （その他印西市内住民1名）		
	学識経験委員	（一財）日本環境衛生センター 理事		副委員長 河邊 安男
		東京電機大学 未来科学部 建築学科 教授		土田 寛
	委員	印西市公募住民		堀本 桂
		白井市公募住民		副委員長 渡邊 忠明 柴田 圭子
		栄町公募住民		—
		印西CC環境委員会住民側委員		—
	事務局	印西地区環境整備事業組合		事務局長 杉山 甚一
		印西CC	次期施設推進班	工場長 大須賀 利明
			次期施設推進班	主査 浅倉 郁
	次期施設推進班	主査補 中野 竜一 副主査 川砂 智行		
印西市	環境経済部クリーン推進課 次期中間処理施設対策室長事務取扱		担当課長 山口 隆	

1. 候補地の募集に関すること	
①	—
2. 候補地の比較評価に関すること	
①	建設する用地を9月頃には決定するのか？
3. 施設の公害防止に関すること	
①	自然の中に清掃工場が整備されるので、視覚及び聴覚ストレスは懸念される。
②	心配していた環境汚染について心配ないことが分かったので、そういう意味では賛成である
③	最新施設は臭いの問題が少ないと思うが、どうか？
4. ごみ収集車に関すること	
①	—
5. 整備計画に関すること	
①	煙突の高さはどの位になるのか？
②	吉田地区の候補地は高台なので、アクセス道路は地下道にするなど、住宅には何の迷惑も掛からないような形態にしてもらいたい。
③	新しい清掃工場の建物の大きさはどの位になるのか？ 地下何階で地上何階か？
④	清掃工場はどこかに造るしかないし、清掃工場を造ることは別に問題ないと思うが、問題は造り方である。
⑤	事業総予算を決めないと、地域振興事業云々と言っても絵に描いた餅になると思う。事業総予算を決めるのは、政治力しかないと思う。
⑥	清掃工場の外観はどこも洒落っ気がないので、景観を重視するのであれば整備用地を掘り下げて、かつ、敷地境界に植栽すべき。
⑦	吉田地区に限らない一般的な話として、日本一の清掃工場を造りたいとして候補地を公募しているのに、予算面が厳しいのは矛盾が生じる。
⑧	現在、東京電力は太陽光発電による高額な電力の買取りを拒否する方向なので、今後、清掃工場による売電事業が成立するか疑問がある。
⑨	印西市は住みよさランキングで日本一になるようなまちなので、吉田地区と清掃工場が一体となった全国に誇れるモデル事業を目指すべきだと思う。 成功すれば、全国の他の自治体でも清掃工場を整備しやすくなる。

⑩	<p>関係市町で予算が不足するのであれば、皆の努力で色々な知恵を出し作文をし管理者が国に足を運び予算を確保すべき。</p> <p>汗をかかなければ良いものは出来ない。</p>
⑪	<p>炉メーカー選定はこれ迄、政治的な大問題を起こしている事例が多いことから、公平性及び公正性を担保すべく、炉メーカーからの提案は行政側だけで聴くのではなく、住民も聴くべきだと思う。</p> <p>過去、メキシコのカンクン市のごみ処理施設をドイツのメーカーと日本のメーカーで争ったことがあるが、ドイツのメーカーのガス溶融炉は、緊急停止するとき大気中にガスを全部放出するとのことで、評価されなかった。</p> <p>やはりメーカーからの提案は大きいと思う。</p>
⑫	<p>清掃工場はやはり迷惑施設なので、将来、吉田地区の清掃工場の建替えの際、他の地区から誘致運動が起こるような良い施設にしなければだめである。</p>
⑬	<p>候補地内のどこに清掃工場は建設されるのか？</p>
⑭	<p>クリーンセンターの周りは誰もが好まない土地になってしまい、隣接地に家を建てると言ったら絶対に家族は反対すると思う。</p> <p>そうした問題が将来的に出てくることから、買収面積は2.5haではなく、もっと広くして、清掃工場本体と隣接地は、なるべく離隔する必要があると思う。</p> <p>買収面積を広くしても、地価が安価なので僅かなコストアップで済む。</p> <p>また、用地を広げることで、何百年に1度の災害時の防災拠点として、色々な意味で稀に見る今の時勢に合った物事の考え方が出来ると思う。</p> <p>そうした大義もあるなか、買収面積を広げることに反対の政治家がいるのならば、我々の前に来てほしい。</p>
⑮	<p>とにかく全国のモデル事業となるように進めて、孫子の代に、「凄いものが出来て吉田に住んで良かったよ」と言ってもらい、迷惑施設などと二度と呼ばせないような誇れる施設を造ってもらいたい。</p>
⑯	<p>新たな清掃工場の稼働開始まで、10年間程度の期間は必要となるのか？</p>
<h2>6. 地域振興事業に関すること</h2>	
①	<p>発電した電気を道路の街灯に供給してもらいたいが、清掃工場の施設規模が小さくなると、それが出来なくなるのか？</p>
②	<p>余熱を農業に供給することは可能か？</p>
③	<p>笠間市で茨城県が整備した産業廃棄物の処理及び処分施設は200万m³の埋立容量を有しており、埋立1トン当たり1万円、総額の見込みとして24億円を地元160戸に還元する取り組みを既に行っている。</p>
④	<p>清掃工場の地元対策として、自動的に温水プールなどを整備する発想が生まれるが、全国的に維持管理が凄く大変で経済負担の大きい施設であることから、整備しないほうが良い。</p> <p>また、利用者は高齢者ばかりで、若者はあまり利用しないようである。</p>

⑤	<p>子供達が分家する際、清掃工場の近くに家を構えるのは嫌だとなってしまうと困る。意見交換会に出席している住民は、建替える頃になるとほとんどいないので、そうした点に配慮して欲しい。</p> <p>温水プールや温浴施設を造って、それが地域活性化になるかという大間違いな話である。</p>
⑥	<p>現在、吉田区に泉カントリーさんが加入し、区費という形でかなりの金額を貢献していただいている。</p> <p>清掃工場を受け入れる際、そうした形によりお金で地域振興を凶るとは可能なのか？</p>
7. その他	
①	船橋市の旧北部清掃工場は、煙突から臭気が出ていた。
②	先進地として紹介のあった成田市の実地は、近くで温水センター等の整備を進めているが、用地買収がなかなか進まない状況である。
③	土地所有者でもないのに計画に反対すると人間関係悪くなることから反対出来ないという方が吉田区には結構いるので、そうした気持ちも考慮して計画を検討すべき。
④	泉カントリーに土地を貸しているが、清掃工場が整備されたことで客が減り、地代が下がったら大変なことになる。
⑤	<p>清掃工場整備事業は行政と政治が絡むので、双方に大義が欠ければ必ず約束が反故になる。</p> <p>また、行政と住民で、言った言わないの水掛け論となった事例が全国的に散見される。</p> <p>それだけは避けたいので、全部書類で積み上げて覚書を結ぶべき。</p>
⑥	印西地区環境整備事業組合は一部事務組合とのことだが、行政団体ではないのか？
⑦	<p>先進地を写真で確認しても臭いなどは分からないので、2～3箇所の先進地を実際に見てから皆に意見を求めたほうが良い。</p> <p>先進地視察を実施することは可能か？</p>
⑧	後方でビデオ撮影しているとのことだが、その目的は？
⑨	<p>印西クリーンセンターの周辺は、ニュータウンの人達が生活していることから当然のことだが、臭いなどはない。</p> <p>しかし、清掃工場の中へ一歩入ると、猛烈な悪臭のなか、夏場でも長袖、長ズボン、ヘルメット、防塵マスクというスタイルで仕事をしている人達がいる。</p> <p>こういう人達のおかげで皆のまちの清潔が保たれているにも関わらず、多くの人がある、「ごみ処理施設は大事だが自分のところには来な」という考え方は、やはり何か論理的におかしい。</p> <p>唯一解決する方法は、クリエイティブに考えることである。</p> <p>そうすればきっと、迷惑施設から欲しい施設という考え方に切替わると思う。</p>

意見交換会中に、吉田区長から「区内における検討経緯」及び「地域振興事業」などに関するご説明をいただき、下記資料等を頂戴した。

1. welcome to Yoshida 吉田区

(検討経緯及び地域振興事業に関するパワーポイント資料)

2. クリーンセンターアンケート集計結果

- ・調査期間 5月30日～6月13日
- ・対象 吉田区全戸(130世帯)
- ・記名方式 無記名
- ・回収結果 124世帯(回収率:95.3%)

3. クリーンセンター情報提供

(区長が吉田区民に提供した清掃工場整備等に関する情報)

4. 同意書(平成26年7月5日付け:区長から寺嶋委員長宛て)

吉田区地権者グループより応募がなされた次期中間処理施設候補地について、貴組合が最も適地と判断された場合、吉田区が希望・提案する地域振興策を真摯に受け止め、協議の上両者の妥当な合意を見いだし、これを担保することを条件に受け入れに同意する。

⑩